

## 研究主題 「弱視児童・生徒の自立活動に関する指導内容・方法の研究」

—目と手の協応性を高める指導の在り方—

### I 団体の概要

東京都弱視教育研究会は、都内の都立盲学校4校、筑波大学附属視覚特別支援学校、都内弱視通級指導学級12校（小学校9校、中学校3校 ※1校休級中）により構成され、弱視児童・生徒が視覚障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服する力を身に付けられるよう効果的な指導内容・方法について主題を設定して研究活動を行っています。

### II 授業研究

本研究会では年2回授業研究を行い、研究主題に迫るための協議を重ねています。今年度は、目と手の協応性を高める指導の在り方について、研究を進めています。

指導講師：筑波大学人間系（障害科学域）准教授 佐島 毅 様

第1回 令和5年7月3日(月) 足立区立足立小学校  
 授業者 主任教諭 澁谷 律子、教諭 毛利 涼夏  
 題材名：「作品展に飾る『なかよし村』をつくろう」  
 目標 ・手指のトレーニングを通して、力の入れ方や両手を協応させる動きを習得する。  
 ・学習道具であるハサミを使い、作りたいものを正確に作る能力を高める。



第2回 令和5年11月6日(月) 練馬区立中村西小学校  
 授業者 主任教諭 照屋 容子、教諭 中谷 瑠璃  
 題材名：「魚をたくさん泳がせよう」  
 目標 ・針と糸を使った布小物の製作に関心を持ち、意欲的に取り組む。  
 ・ボタンの特徴や付け方を理解し、安全にボタン付けができる。



### III 講演会

○記念講演  
 令和5年4月24日(月)  
 演題：「弱視教育の基礎・基本」  
 講師：帝京平成大学 人文社会学部 教授 田中 良広 様  
 内容：・弱視児童・生徒の視覚認知特性  
 ・改めて問い直す「弱視レンズ訓練」  
 ・インクルーシブ教育システムの充実に向けた学習評価の在り方  
 ・合理的配慮について



○見学会（講演会）  
 令和5年8月7日(月)  
 演題：「視覚障害者の就労支援の取り組み」  
 講師：日本視覚障害者職能開発センター  
 常務理事 杉江 勝憲 様  
 内容：・視覚障害者の職域、職種  
 ・視覚障害者の就労を取り巻く課題  
 ・事務系職業訓練について

○講演会  
 令和5年12月7日(木)  
 演題：「目と手の協応を高めるための発達の視点と指導の在り方」  
 講師：鳥取大学地域学部地域学科 講師 渡邊 正人 様  
 内容：I 姿勢・運動、認知の発達  
 II 目と手の協応を高めるための発達の視点  
 III 弱視児への目と手の協応を高めるための指導  
 IV 指導法の検討  
 1) 基本的な環境整備と姿勢の確認  
 2) 弱視児に応じた主な教材の選定と指導方法  
 3) 学習・活動での評価の観点  
 4) 事例検討

#### IV 研修会・研究発表

- ◇第1回 専門性向上研修  
 令和5年5月8日(月)  
 演題：「通常学級での理解啓発授業」  
 講師：世田谷区立笹原小学校 主任教諭 豊田 裕美  
 主任教諭 北川 由美  
 内容：通常学級の児童に対し、弱視児童の見え方やどんな時に困るのか、それを補うための補助具、弱視児童に対してどんなことができるかなどの啓発授業について学びました。
- ◇第2、3回 専門性向上研修  
 令和5年8月7日(月)  
 演題：「視覚補助具の指導について」  
 講師：世田谷区立笹原小学校 主任教諭 豊田 裕美  
 内容：様々な視覚補助具を使用して指導する際の留意点などを学びました。
- 演題：「目と手の協応性を高める指導について」  
 講師：葛飾区立住吉小学校 教諭 藪内 公三  
 内容：色画用紙などを使った工作で、楽しみながら目と手の協応性を高める教材を紹介していただきました。
- ◇第4回 専門性向上研修  
 令和5年10月2日(月)  
 内容：各校の事例発表会  
 「弱視児童・生徒の視覚認知を高める指導について」
- ◇第64回弱視教育研究全国大会（広島大会）  
 開催期間：令和6年1月18日（木）～1月19日（金）  
 研究主題  
 (1) 弱視幼児・児童・生徒の特性を生かした指導の在り方を考える  
 (2) 弱視幼児・児童・生徒に対する専門的指導を通して、特別支援教育における弱視教育を考える  
 主催：日本弱視教育研究会、広島県立広島中央特別支援学校  
 後援：文部科学省、広島県教育委員会、全国盲学校長会、広島県特別支援学校長会、中四国地区盲学校長会

#### V 調査研究

- ◇「目と手の協応性を高める指導」（研究推進担当）  
 対象：都内盲学校・視覚特別支援学校・都内弱視通級指導学級担任  
 方法：アンケート調査
- 各校の目と手の協応性を高めるための指導及び教材の工夫について共有し、今後の指導の指標を立てることを目的としました。

#### VI 資料提供

- 本研究会所属校の事例を共有することで、弱視教育に関する知識・実践経験の蓄積を大切にしています。
- ◇令和5年5月8日（月）町田市立本町田東小学校  
 ・学級概要  
 ・指導内容の紹介…個別指導、授業内支援、理解啓発授業
- ◇令和5年10月2日（月）江戸川区立第四葛西小学校  
 ・学級概要  
 ・指導内容の紹介…自立活動、学習発表会、三校交流会

#### <令和5年度連絡先>

団体名		東京都弱視教育研究会	
代表者	所属	町田市立本町田東小学校	
	職 氏名	校長 望月 伸悟	
	連絡先	042-722-8193	
事務局	所属	町田市立本町田東小学校	
	職 氏名	教諭 近藤 修安	
	連絡先	042-722-8193	
団体ホームページ	URL	<a href="https://tojakushi.moo.jp/">https://tojakushi.moo.jp/</a>	二次元コード
			